

■安全走行のポイント

高速道路を安全で快適なものにするために次のポイントを確認しましょう。

○渋滞の中や後方は、追突事故が発生しやすいため、渋滞に遭遇した場合は、

- ・後続車両に追突されないよう、ハザードランプを点灯し合図をする。
- ・ほかの車両と接触する事故に巻き込まれないよう急ブレーキや急な車線変更はしない。



○事故や故障により車が高速道路上で停止した場合は

- ・追突されないよう、ハザードランプの点灯、発炎筒を着火、三角停止板の設置の3点セットにより後続車両へ合図する。
- ・身を守るため、合図した後、通行車両に十分注意しながらガードレールの外側など安全な場所へすみやかに避難する。
- ・安全な場所へ避難した後、道路緊急ダイヤル『#9910』や非常電話で通報する。



○前方の車両に極端に接近する行為は、いわゆる「あおり運転」とみなされ、大変危険。

ルールを守った運転と十分な車間距離を保つことを心がけ、無理な進路変更や追い越しはしない。また、早めに休憩を取り、運転時に無理はせず、ゆとりのある運転をする。

○シートベルトを着用していないと乗員が衝突の反動で車外に投げ出される危険があるため、必ず全席シートベルトの着用をする。

また、6歳未満のお子さまが同乗する場合は、体格と車に合ったチャイルドシートの使用が義務づけられています。



○わき見運転、運転中のながらスマホはしない。

○高速道路上での停車や積荷のトラブルを防ぐため、出発前に必ず車両ならびに荷物の点検をする。

○ETCご利用時のお願い

- ・ETCカードは確実に挿入。安全のためETCレーンは、十分に速度を落として通過する。
- ・ETC専用のスマートICは料金所で一時停止が必要になります。ご利用の際は、バーの手前での一旦停止をお願いします。



NEXCO中日本公式WEBサイトでは、高速道路を安全で快適にご利用いただくための様々な情報をご覧いただけます。[<http://www.c-nexco.co.jp/safety/>]

■ 渋滞発生防止のお願い

お客さまのちょっとした心がけが、渋滞の発生を防ぎ快適なドライブにつながりますので、次のような運転をお願いします。

○ 上り坂でも同じ速度で走りましょう

- ・ 速度低下にご注意ください。 速度回復の表示を見たら、速度回復にご協力を！



○ 車間距離をとりましょう

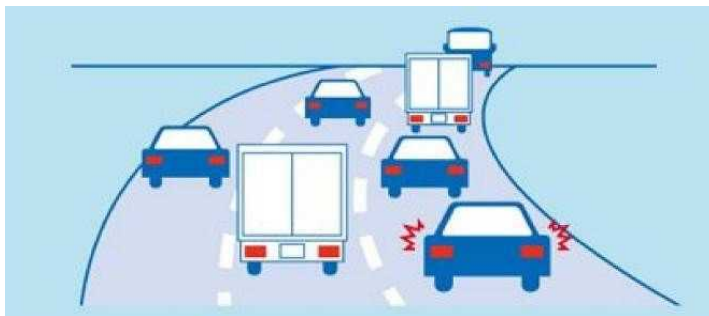
- ・ 走行中は、余計なブレーキを踏まないように十分な車間距離の確保をお願いします。



○ 必要以上の車線変更を控えましょう

・ 渋滞中における必要以上の車線変更は、後続車両の速度低下を引き起し、更なる渋滞の悪化を招きます。※渋滞は、追越車線から発生します。

・ 金沢支社管内では、トンネル入口付近での速度低下時に、車線変更が多く、それにより渋滞が発生しています。



○ ACC（アダプティブクルーズコントロール）搭載車両を運転される方へ

- ・ 走行車線で使いましょう！
- ・ 渋滞時は「車間：短め（Sモード）」設定で速やかに追従しましょう！

ACCとは車両の前方に搭載されたレーダーが先行車との車間距離を計測し、速度に応じた一定の車間距離を保つシステムです。ACCを上手に活用することで渋滞を緩和できる可能性があります
詳しくはこちら

<http://www.nilim.go.jp/lab/qcg/japanese/2research/1field/36smoothingsag/index.htm>

（国土交通省 国土技術政策総合研究所）

ACCについて <http://jaf-acc.jp/> （日本自動車連盟（JAF））